

=====

Ocean Policy Update
＜日本海洋政策学会メールニュース＞

No.11 (2013年8月1日)

- ・新たな基本計画策定後、初の参与会議を7月3日に開催、4PTを設置へ
 - ・第5回「海の日」論文、最優秀賞に岡本健太郎君(早大)、優秀賞に和氣昌弘君(横国大)
 - ・本学会と日本沿岸域学会、協力協定を締結
 - ・国交省海事局、7/1付けで海洋・環境政策課、同海洋開発戦略室を設置
 - ・日本、7月16日付けで北太平洋漁業資源保存条約の締約国に
 - ・第10回理事会7/3に開催。H25年度事業計画・予算等承認、学術会議の審査状況報告も
 - ・【予告】第5回年次大会12/7(土)、東大・小柴ホールで開催へ
- =====

●**新たな基本計画策定後、初の参与会議を7月3日に開催、4PTを設置へ**

新たな海洋基本計画が策定された後の、初の参与会議(第13回)が7月3日(水)、首相官邸で開催され、5日に総合海洋政策本部のwebsiteに公表された。フォローアップの在り方、新海洋産業振興・創出、海洋調査及び海洋情報一元化・公開、EEZ等の海域管理の在り方、の4つのプロジェクトチームを編成する方針。また、文部科学省、経済産業省、国土交通省の連名になる「海洋国家基幹技術の推進～海洋立国日本を目指して～」も報告された。
<http://www.kantei.go.jp/jp/singi/kaiyou/sanyo/dai13/13gijisidai.html>

●**第5回「海の日」論文、最優秀賞に岡本健太郎君(早大)、優秀賞に和氣昌弘君(横国大)**

日本海洋政策学会は日本海事新聞社と共同で2013年「海の日」論文を募集し、毎年、優秀な論文を表彰しているが、本年は第5回で、学会学術委員会による審査の結果は下記のとおりとなり、7月19日(金)に表彰式を行った。また、7月29日(月)の日本海事新聞紙上にも、最優秀賞論文の全文が掲載された。

○最優秀賞：「アジアにおける地域的油濁汚染補償基金」創設の提案……岡本健太郎(早稲田大学法学部)

○優秀賞：「海洋再生可能エネルギーの開発および利用を促進するための総合開発企業の立ち上げについて」……和氣昌弘(横浜国立大学大学院環境情報学府環境システム学専攻)

<http://oceanpolicy.jp/>

●**本学会と日本沿岸域学会、協力協定を締結**

本学会は、日本沿岸域学会との間で相互の学会活動の発展を図ることを目的に協力協定を締結した。主たる内容は、それぞれが主催する全国大会・シンポジウム等の行事情報をそれぞれの会員へ周知すること、一方の主催行事において他方の学会の広報活動等を行う場合は便宜を図り協力すること、それぞれが主催する行事の際に主催側の非会員であっても非主催側の会員であることが確認できれば会員と同一料金で参加できるよう取り計らうこと、などである。本年度期初の4月1日に遡って適用し、毎年更新していく予定。

<http://oceanpolicy.jp/>

●**国交省海事局、7/1 付けで海洋・環境政策課、同海洋開発戦略室を設置**

国土交通省組織令の一部を改正する政令により 7 月 1 日付けで海事局を旧 10 課から 9 課に再編し、これにともなって海洋・環境政策課を設置したが、同時に、同課の中に海洋開発戦略室も新設した。報道発表資料によると、この再編は新たな「海洋基本計画」を受けた海洋開発の推進を含むものとされる。

https://www.mlit.go.jp/report/press/kanbo04_hh_000052.html

●**日本、7 月 16 日付けで北太平洋漁業資源保存条約の締約国に**

日本政府は「北太平洋における公海の漁業資源の保存及び管理に関する条約」(略称:北太平洋漁業資源保存条約、Convention on the Conservation and Management of High Seas Fisheries Resources in the North Pacific Ocean) の受諾書を、この条約の寄託国である韓国に 7 月 16 日に寄託した。同条約は、平成 24 年 2 月に東京で採択され、我が国は同年 7 月 27 日に韓国のソウルで署名していたもので、日本は最初の締約国となった。

http://www.mofa.go.jp/mofaj/press/release/press6_000427.html

●**第 10 回理事会 7/3 に開催。H25 年度事業計画・予算等承認、学術会議の審査状況報告も**

本学会は去る 7 月 3 日に第 10 回理事会を開催し、本年度の事業計画及び予算を決定した。また、第 5 回年次大会実行委員会の設置、日本沿岸域学会との協定承認さらには会員の拡充なども話し合われたほか、今年 1 月 15 日に申請している日本学術会議の指定協力学術研究団体の審査状況の報告もなされた。

<http://oceanpolicy.jp/>

●**【予告】第 5 回年次大会 12/7(土)、東大・小柴ホールで開催へ**

本学会は、第 5 回の年次大会を来る 12 月 7 日(土)、東京大学本郷キャンパスの小柴ホールで開催することを決定した。統一テーマやプログラム、参加要領等は大会実行委員会で決定の上、公表される予定。関係各位におかれましては、予定表にブッキングをしておいていただいたうえ、積極的な参加をお願いいたします。

<http://oceanpolicy.jp/>

~~~~~  
※本メールニュースは原則として年 4 回以上、随時、学会員はじめ関係方面の方々に配信しています。

※本メールは転送自由とします。直接配信希望、配信停止、ご意見やコメント等のご連絡は、下記までお願いします。

日本海洋政策学会事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-4-10 虎ノ門 35 森ビル

Tel/Fax: 03-5404-6868、Website: <http://oceanpolicy.jp>、e-mail : [office@oceanpolicy.jp](mailto:office@oceanpolicy.jp)

~~~~~